巻　頭　言

新日鉄住金エンジニアリング株式会社
技術本部長 織田（おりた）　和之（かずゆき）

このたび、『新日鉄住金エンジニアリング技報』Vol. 10を刊行いたしました。

弊社は2006年会社設立以来、製鉄プラント、環境ソリューション、エネルギーソリューション、海洋構造物、建築・鋼構造、パイプラインなど多岐にわたる事業領域で、社会・都市・産業インフラを支える商品やサービスを提供させていただいております。

従前より新日鉄住金グループの多彩な技術集団の連携により、先端技術を駆使してエンジニアリング事業のコアとなる技術の開発に努めて参りました。さらに「一歩先をいく技術とアイデアで、お客様に最適なエンジニアリングソリューションを提供し、グローバルな社会・産業の発展に貢献します」との企業理念のもと、EPC に加えて広くソリューションを提案できる会社への変革を目指して努力しております。本技報では国際熱核融合実験炉に貢献した超伝導コイル用導体の製造や、パークトランク燃料・高性能床版・NS-PIP® 等お客様目線での商品開発、IoT・AI の最大利活用のための「DS クラウド®」も掲載させていただきました。

これらの弊社開発技術のみならず「External×Internal Networking」をキーワードに社内外との連携を強化し、我々の持つコア技術と社外の優れた技術を積極的に組み合わせ、より良い商品やサービスをより早くより安くお届けできるように努めています。さらにはオープンイノベーションを推し進め、他社との連携により、乾式脱硫脱硝設備、バイナリー発電設備、水素ステーション蓄圧器等の新商品でお客様のニーズに迅速に応えるべく技術分野を広げて参りました。

本技報を通じて当社の取り組みの一端をご紹介し、皆様からのご意見・ご要望を頂戴することにより、社会に役立つ技術の開発に繋げていきたいと考えておりますので、今後ともご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年 1 月